

# 正味財産増減計算書

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

公益財団法人大阪ガス国際交流財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 21,909,015]	[ 20,894,891]	[ 1,014,124]
基本財産受取利息	21,909,015	20,894,891	1,014,124
特定資産運用益	[ 2,845,209]	[ 2,099,614]	[ 745,595]
特定資産受取利息	2,845,209	2,099,614	745,595
雑収	[ 584,580]	[ 77,639]	[ 506,941]
受取利息	4,638	3,524	1,114
為替差益	579,942	74,115	505,827
経常収益計	25,338,804	23,072,144	2,266,660
(2) 経常費用			
事業費	[ 19,207,460]	[ 17,734,303]	[ 1,473,157]
給料手当	1,509,998	1,340,000	169,998
旅費交通費	138,097	137,050	1,047
通信運搬費	85,883	65,392	20,491
消耗品費	0	1,119	1,119
印刷製本費	45,045	109,538	64,493
諸謝金	0	44,262	44,262
支払助成金	( 16,092,297)	( 14,916,903)	( 1,175,394)
教育機材助成金	1,972,538	1,759,909	212,629
試験研究助成金	5,331,600	5,049,240	282,360
奨学金助成金	8,511,934	7,736,678	775,256
研修助成金	276,225	371,076	94,851
委託費	1,175,361	950,480	224,881
雑費	160,779	169,559	8,780
管理費	[ 10,385,853]	[ 8,984,869]	[ 1,400,984]
役員報酬	773,685	257,895	515,790
給料手当	6,039,992	5,360,000	679,992
旅費交通費	9,850	10,210	360
通信運搬費	305,882	175,088	130,794
減価償却費	54,896	54,896	0
消耗什器備品	0	66,000	66,000
消耗品費	65,125	18,907	46,218
印刷製本費	262,680	273,610	10,930
光熱水料費	630,857	625,932	4,925
賃借料	1,162,585	1,144,146	18,439
保険料	81,559	65,654	15,905
諸会費	198,120	198,120	0
租税公課	1,790	4,410	2,620
委託費	148,820	237,935	89,115
雑費	650,012	492,066	157,946
経常費用計	29,593,313	26,719,172	2,874,141

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	4,254,509	3,647,028	607,481
基本財産評価損益等	[ 3,709,900]	[ 1,949,540]	[ 5,659,440]
基本財産評価損益等	1,972,146	4,735,369	6,707,515
基本財産売却損益等	1,737,754	2,785,829	1,048,075
特定資産評価損益等	[ 3,714,861]	[ 1,310,425]	[ 5,025,286]
特定資産評価損益等	3,714,861	1,310,425	5,025,286
評価損益等計	7,424,761	3,259,965	10,684,726
当期経常増減額	3,170,252	6,906,993	10,077,245
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,170,252	6,906,993	10,077,245
一般正味財産期首残高	139,614,339	146,521,332	6,906,993
一般正味財産期末残高	142,784,591	139,614,339	3,170,252
指定正味財産増減の部			
基本財産評価益	[ 2,403,319]	[ 16,723,516]	[ 14,320,197]
基本財産評価益	2,403,319	16,723,516	14,320,197
当期指定正味財産増減額	2,403,319	16,723,516	14,320,197
指定正味財産期首残高	921,673,850	938,397,366	16,723,516
指定正味財産期末残高	919,270,531	921,673,850	2,403,319
正味財産期末残高	1,062,055,122	1,061,288,189	766,933

# 正味財産増減計算書内訳表

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

公益財団法人大阪ガス国際交流財団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	助成事業				
一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	[ 13,145,415]	[ 8,763,600]			[ 21,909,015]
基本財産受取利息	13,145,415	8,763,600			21,909,015
特定資産運用益	[ 1,707,128]	[ 1,138,081]			[ 2,845,209]
特定資産受取利息	1,707,128	1,138,081			2,845,209
雑収	[ 0]	[ 584,580]			[ 584,580]
受取利息	0	4,638			4,638
為替差益	0	579,942			579,942
経常収益計	14,852,543	10,486,261			25,338,804
(2) 経常費用					
事業費	[ 19,207,460]	[ 0]			[ 19,207,460]
給料手当	1,509,998	0			1,509,998
旅費交通費	138,097	0			138,097
通信運搬費	85,883	0			85,883
印刷製本費	45,045	0			45,045
支払助成金	( 16,092,297)	( 0)			( 16,092,297)
教育機材助成金	1,972,538	0			1,972,538
試験研究助成金	5,331,600	0			5,331,600
奨学金助成金	8,511,934	0			8,511,934
研修助成金	276,225	0			276,225
委託費	1,175,361	0			1,175,361
雑費	160,779	0			160,779
管理費	[ 0]	[ 10,385,853]			[ 10,385,853]
役員報酬	0	773,685			773,685
給料手当	0	6,039,992			6,039,992
旅費交通費	0	9,850			9,850
通信運搬費	0	305,882			305,882
減価償却費	0	54,896			54,896
消耗品費	0	65,125			65,125
印刷製本費	0	262,680			262,680
光熱水料費	0	630,857			630,857
賃借料	0	1,162,585			1,162,585
保険料	0	81,559			81,559
諸会費	0	198,120			198,120
租税公課	0	1,790			1,790
委託費	0	148,820			148,820
雑費	0	650,012			650,012
経常費用計	19,207,460	10,385,853			29,593,313
評価損益等調整前当期経常増減額	4,354,917	100,408			4,254,509
基本財産評価損益等	[ 2,225,942]	[ 1,483,958]			[ 3,709,900]
基本財産評価損益等	1,183,289	788,857			1,972,146
基本財産売却損益等	1,042,653	695,101			1,737,754
特定資産評価損益等	[ 2,228,917]	[ 1,485,944]			[ 3,714,861]
特定資産評価損益等	2,228,917	1,485,944			3,714,861
評価損益等計	4,454,859	2,969,902			7,424,761
当期経常増減額	99,942	3,070,310			3,170,252
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0			0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0			0
当期経常外増減額	0	0			0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	99,942	3,070,310			3,170,252
当期一般正味財産増減額	99,942	3,070,310			3,170,252

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	助成事業				
一般正味財産期首残高	2,912,947		136,701,392		139,614,339
一般正味財産期末残高	3,012,889		139,771,702		142,784,591
指定正味財産増減の部					
基本財産評価益	[ 1,441,991]	[ 961,328]			[ 2,403,319]
基本財産評価益	1,441,991	961,328			2,403,319
当期指定正味財産増減額	1,441,991	961,328			2,403,319
指定正味財産期首残高	553,004,310		368,669,540		921,673,850
指定正味財産期末残高	551,562,319		367,708,212		919,270,531
正味財産期末残高	554,575,208		507,479,914		1,062,055,122

## 附属明細書

1. 基本財産と特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」の4および5に記載している。

## 財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日改正令和2年5月15日内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)によっている。

② 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券

時価法により評価している。

(a) 市場価格のある国債・社債や日本株式は、証券会社等から入手した期末日の市場取引価格に基づく価格(外貨建ての場合は決算日の為替で評価した価格)を時価として採用している。

(b) 市場価格のない仕組債は、合理的に算定された価格として証券会社の参考価格を時価として採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

ソフトウェアについて、5年を償却期間とした定額法を採用している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(5) 外貨建の資産の本邦通貨への換算方法

外貨建て資産は決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は流動資産については為替差損益に、固定資産については投資有価証券評価損益に計上している。

3. 会計方針の変更

変更なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	100,319,345	0	88,047,300	12,272,045
投資有価証券	858,713,545	273,027,423	183,673,542	948,067,426
小計	959,032,890	273,027,423	271,720,842	960,339,471
特定資産				
助成事業運営資産	92,290,509	13,917,452	12,038,259	94,169,702
小計	92,290,509	13,917,452	12,038,259	94,169,702
合計	1,051,323,399	286,944,875	283,759,101	1,054,509,173

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				—
普通預金	12,272,045	(9,936,070)	(2,335,975)	—
投資有価証券	948,067,426	(909,334,461)	(38,732,965)	
小計	960,339,471	(919,270,531)	(41,068,940)	—
特定資産				
助成事業運営資産	94,169,702	(0)	(94,169,702)	—
小計	94,169,702	(0)	(94,169,702)	—
合計	1,054,509,173	(919,270,531)	(135,238,642)	—

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得原価、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	274,480	141,815	132,665
合計	274,480	141,815	132,665

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9. 債務保証等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
モルガンスタンレー PRD 債	100,000,000	107,830,000	7,830,000
合計	100,000,000	107,830,000	7,830,000

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
該当なし。
12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高  
該当なし。
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
該当なし。
14. 関連当事者との取引内容  
該当なし。
15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引  
資金の範囲：現金及び現金同等物に係る収入及び支出  
重要な非資金取引：該当なし
16. 重要な後発事象  
該当なし。
17. その他（金融商品の状況に関する事項）
  - (1) 金融商品に対する取り組み方針  
当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、有価証券等により資産運用する。
  - (2) 金融商品の内容及びリスク  
保有する金融商品は、債券や株式等であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。その一部はデリバティブを組み込んだ債券（仕組債）であり、利息は為替を参照指標として決定される。また、米国債等の米ドル建て債券は、評価額が為替によって変動する。このため、これらの資産は市場リスク（為替変動リスク）にさらされている。
  - (3) 金融商品のリスクに係わる管理体制
    - ① 資産運用及び管理規程に基づく取引  
金融商品の取引は、当法人の「資産運用及び管理規程」に基づき行う。
    - ② 信用リスクの管理  
毎年、当法人が委嘱する資産運用委員会が資産の運用及び管理について審議を行い、発行体の信用情報や時価の状況を把握し理事長に答申し、その結果を理事会に報告する。
    - ③ 市場リスクの管理  
関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。